

患者の皆様へ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)  
この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

記

|           |                                                                                                                             |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 研究機関名     | 市立豊中病院                                                                                                                      |
| 研究実施許可日   | 2022年7月14日                                                                                                                  |
| 研究期間      | 2023年3月31日      まで                                                                                                          |
| 研究の名称     | 人工股関節置換術の周術期鎮痛法の考察(腸骨筋膜下ブロックと経静脈患者管理鎮痛の比較)                                                                                  |
| 研究対象      | 変形性股関節症に対して、人工股関節置換術を行った患者を集計し、疼痛の訴えができない認知症患者、再手術の患者を除外した。                                                                 |
| 対象材料      | 診療記録                                                                                                                        |
| 対象期間      | 2021年6月1日から2022年6月30日まで                                                                                                     |
| 研究の目的意義   | 鼠径上アプローチの腸骨筋膜下ブロック(FIB)、股関節包周囲神経群(PENG)ブロックは近年股関節手術の周術期鎮痛として施行されている。<br>今回、人工股関節置換術の術後鎮痛目的に、鼠径上FIB＋PENGブロックの鎮痛効果を後ろ向きに検討する。 |
| 方法        | 当院での変形性股関節症に対し人工股関節置換術を施行した患者を診療記録から選定し、後ろ向きに観察した。                                                                          |
| 個人情報の取り扱い | 本研究のデータは研究目的達成に必要な範囲を超えて取り扱わず、安全に管理する。<br>研究結果から個人が特定されることはない。                                                              |
| 問い合わせ先    | 市立豊中病院 麻酔科 奥野勇輔<br>TEL:06-6843-0101                                                                                         |